

【情報提供】

勝山の暖簾をお渡しする式開催

今年度の新作暖簾14枚が住民や商店主の手に

日時▶ 令和8年2月22日（日）午前10時～

場所▶ 勝山・町並み保存地区内 無料休憩所頼山亭

勝山の町並みの代名詞となっている「暖簾の町」。

令和8年は、この運動を進めてきた「町並み保存事業を応援する会」が設立されて30年。
また、昨年（令和7年）12月は岡山県の町並み保存地区指定40年を迎え、地域では、国の重伝
建選定を目指す動きも始まりました。

これらの動きを支えてきた暖簾の今年（令和8年）の新作が住民にお渡しされます。
つきましては、報道・取材方よろしくお願い申し上げます。

概要▶

1. 開催日時 令和8年2月22日（日）午前10時～

2. 場 所 勝山・町並み保存地区内 無料休憩所頼山亭（真庭市勝山137番地）

3. 内 容 別紙 町並み保存事業を応援する会 ご案内 のとおり

4. その他の情報

- ①暖簾が「町並み保存事業を応援する会」を介してかかり始めた年度・・・平成8年から
- ②累積枚数・・・令和6年度までで329枚（今回＋14枚）
- ③暖簾製作費は、個人負担金、「町並み保存事業を応援する会」を介しての市補助金のほか、
町並み保存事業を応援する会独自の助成金（そば打ちや勝山のお雛まつり時の勝山藩
由来の「おいが饅頭」販売などを原資とした）で賄われています。

お問い合わせ先▶

町並み保存事業を応援する会
会長 行藤 公典

TEL090-6848-5077

発信元：勝山振興局地域振興課 山本

TEL0867-44-2607

FAX0867-44-4569

令和 8 年 2 月吉日

報道機関 各位

町並み保存事業を応援する会
会 長 行 藤 公 典

「のれんをお渡しする式」の開催について（お願い）

厳冬の候、まだまだ寒い日が続きそうですが、貴職におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は当会の運営につきまして、格別のご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、当会は勝山地区町並み保存地域を「のれん」と調和した町並みにしようと、地域住民の皆様と共に協働のまちづくり活動の応援を行っております。「のれん」につきましては、真庭市の助成をいただき町並み保存地区の 100 軒近くの軒先を彩っており、「のれんの町勝山」として県内外の観光客の皆様に親しまれております。令和 7 年度におきましても、真庭市の補助金、本会の助成金及び依頼者の負担金で費用を賄い、14 枚の「のれん」を制作することができました。今回も「勝山のお雛祭り」にご披露できるよう「のれん」の依頼者の方々にお渡しする式を計画いたしました。

つきましては、「のれんの町勝山」をPRするため市政記者クラブの方々をご招待いたしたく、是非とも貴職を通じてお知らせしていただきますようお願い申し上げます。

記

- 1、式名称 「のれん」をお渡しする式
- 2、日 時 令和8年2月22日（日）10：00～
- 3、場 所 無料休憩所 頼山亭（真庭市勝山137）
- 4、連絡先 行藤 090-6848-5077